



12月に入り、新人看護職員は夜勤業務に携わるようになってきました。皆様のご指導のもと、日々の業務や研修を通し、一步一步、着実に成長していますが、まだまだご心配をおかけしていることも多々あるかと思います。

今後も多くのことを経験し、悩み、学びながら、「笑顔で言葉をもって患者さんの身になって」の看護を目指していきたくて考えています。そのため、皆様には、成長していく過程を支援していただくと共に引き続き温かいご指導よろしくお願い致します。

## 9月

### 嚥下障害時の看護・ディスカッション（インシデント）



#### 〈感想〉

- ・病棟で食事介助、内服させる際に患者の気持ちになって食べやすいよう工夫していきたいと思った。
- ・実際に嚥下困難食を体験でき、患者の気持ちに近づけてよかった。
- ・インシデントの原因を明らかにし、対策を考えるようにしていきたい。
- ・グループワークを通して、思い込みの危険さを感じた。

栄養課の塚越課長、言語聴覚士の中島さん、医療安全管理室の佐藤室長からそれぞれの分野について学びました。



## 10月

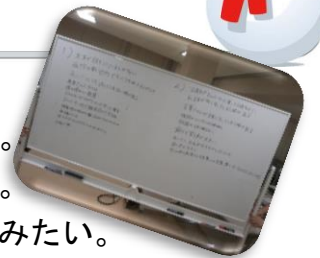
### 輸血の基礎知識・ディスカッション（倫理）・職員のマナー



倫理のディスカッションでは、副看護師長さんにアドバイスを頂きました。10月の研修でマナーについて考え11月にはマナー向上に向けて実践した結果を発表しました。



- 〈感想〉
- ・輸血を行うときに自分が何に注意して行うのか、改めて動画や資料で学び、実施することが出来て良かった。
  - ・自分の対応はどうか、もう一度振り返り、患者の立場になって行動できるようにしていきたいと思った。
  - ・職員のマナーによって病院のイメージが変わるので、1人の職員として、今後もマナーを意識して仕事に励みたい。



## 11月

### 逝去時の看護・ディスカッション（メンバーシップ）



#### 〈感想〉

- ・家族の気持ちに寄り添った看護ができるようにしていきたい。
- ・家族への対応、心遣いも大切なのだを学んだ。
- ・コミュニケーションをとることの大切さがわかった。

#### 〈今後の予定〉

- 12月：退院支援・災害時の看護
- 1月：薬剤管理  
安全な人工呼吸
- 2月：看護体験を語ろう

